

# 使用済み商用車架装物 解体マニュアル

## 多目的高所作業車

MVF-21

1. 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承ください。
2. 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル(株式会社モリタ 共通編)」を併せてご覧ください。
3. このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するもので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

### 内 容

1. 解体前の準備
2. 多目的高所作業車(MVF-21)の解体マニュアル
3. お問い合わせ窓口

株式会社 モリタ

## 目 次

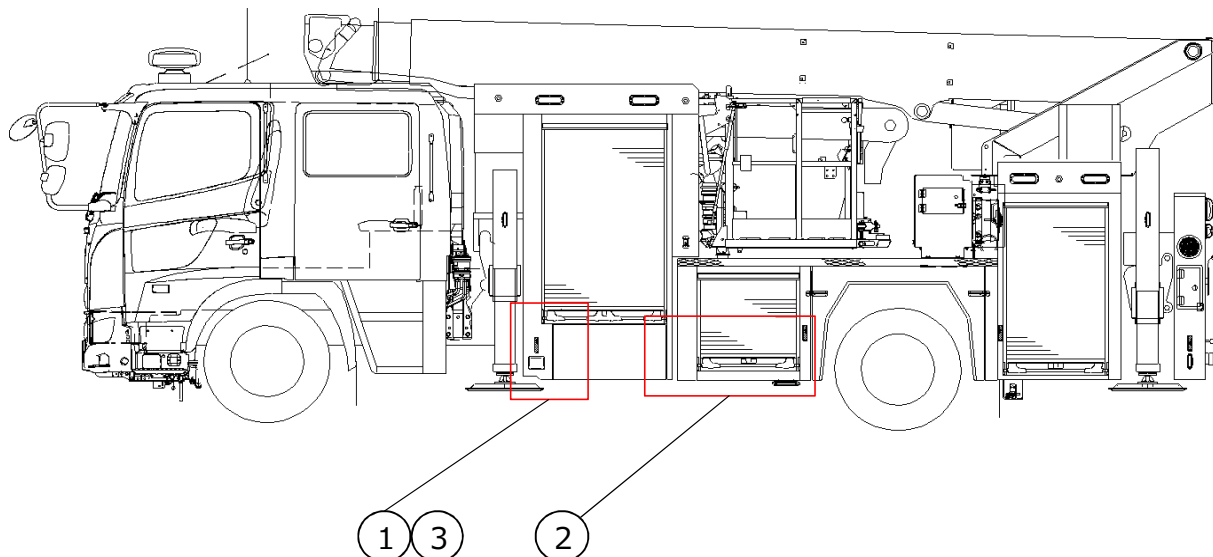
項 目	ページ
1. 解体前の準備 オイルドレン・積載品の撤去 .....	1~2
2. 多目的高所作業車(MVF-21)の解体マニュアル .....	3
2-1. 構造概要図 .....	3
2-2. 解体マニュアル .....	4
2-3. 水ポンプの解体 .....	5
3. お問い合わせ窓口 .....	6

## 1. 解体前の準備

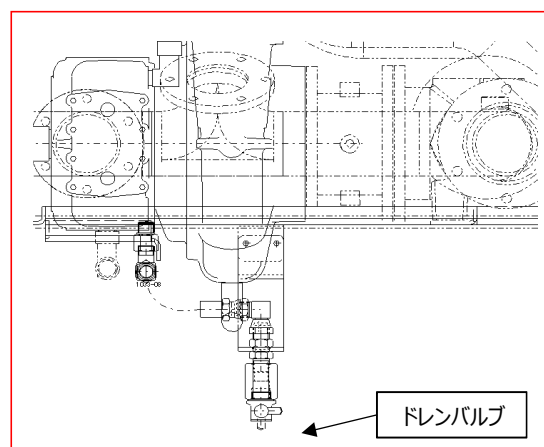
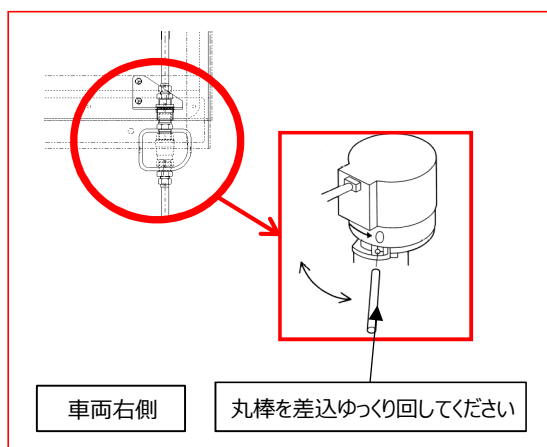
### ● オイルドレンの方法

オイルの排出は下記の3か所で行ってください。ただし、仕様により有無がございます。

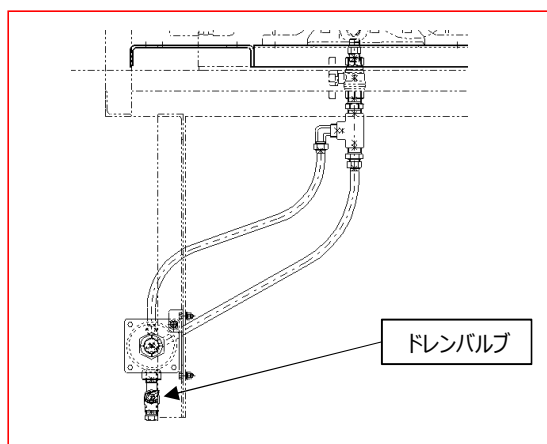
- ① オイルクーラ
- ② 水ポンプギヤオイル
- ③ コンプレッサオイル



- ① : オイルクーラ用のドレンバルブを開き、受け皿を用意して ② : 水ポンプ用のドレンバルブを開き、受け皿を用意して  
オイルを排出してください。 オイルを排出してください。



- ③ : コンプレッサ用のドレンバルブを開き、受け皿を用意して  
オイルを排出してください。



※その他、機種や仕様によりドレンバルブの位置個数が違う場合がございます。装備されたバルブを開き、水やオイルの残りを排出した後、解体作業を始めてください。

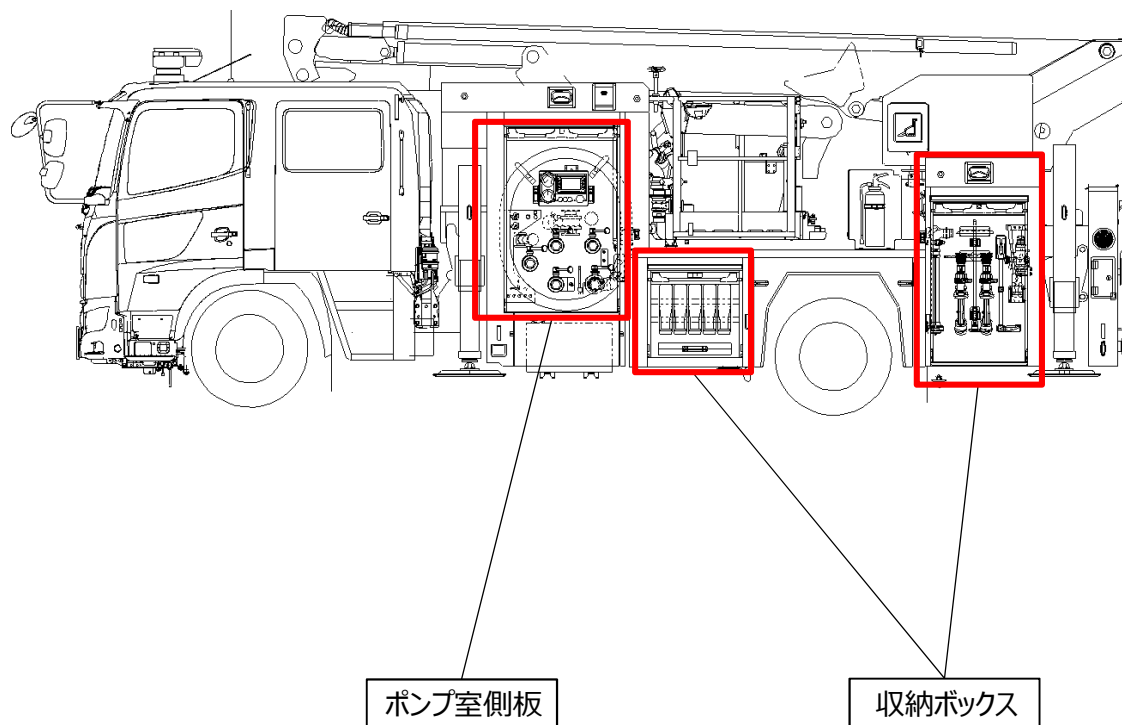
## ●積載物の撤去

車両に積載、取付されている工具、設備品、ホース、梯子等を取り外してください。

車両のボディ解体の前に積載品は可能な限り取り外してください。

取り外した積載品は、金属類、ガラス類、ゴム類、樹脂類に分別してください。

### 積載スペース



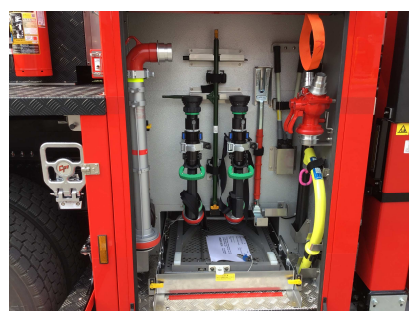
積載品状態（仕様により異なります）



ポンプ室側板



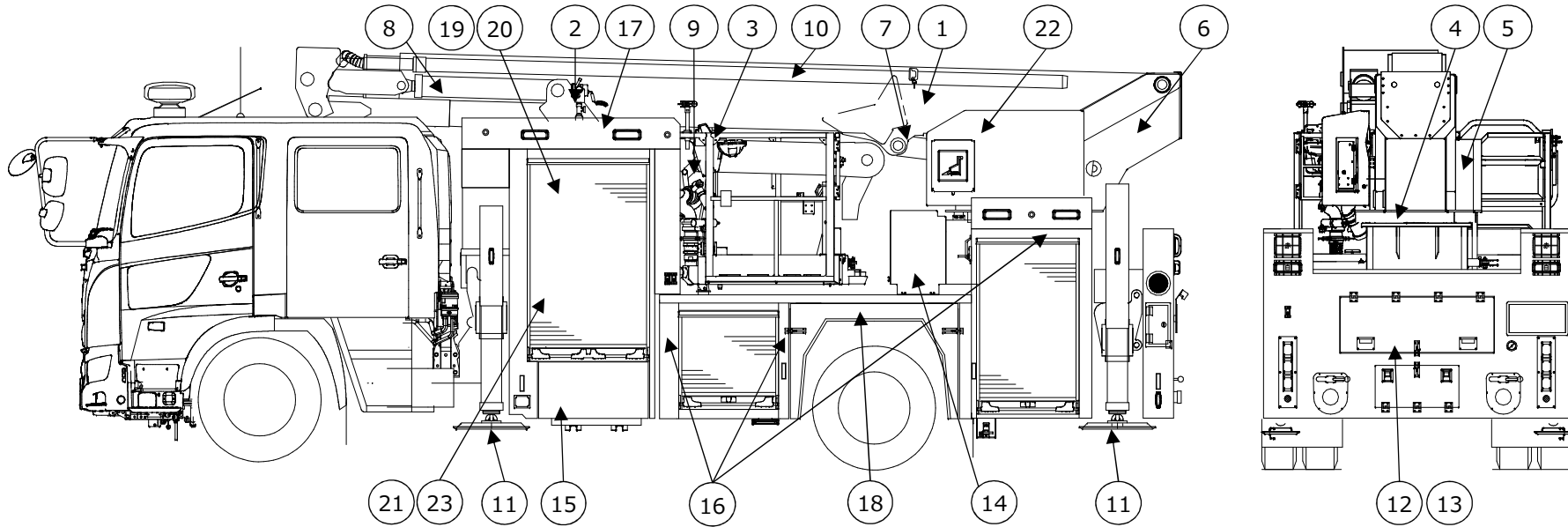
収納ボックス



## 2. 多目的高所作業車(MVF-21)の解体マニュアル

### 2-1. 多目的高所作業車(MVF-21)架装物の構造概要図

※図は代表的な構造を記載しております。  
 外観・構造は仕様により差異がございます。



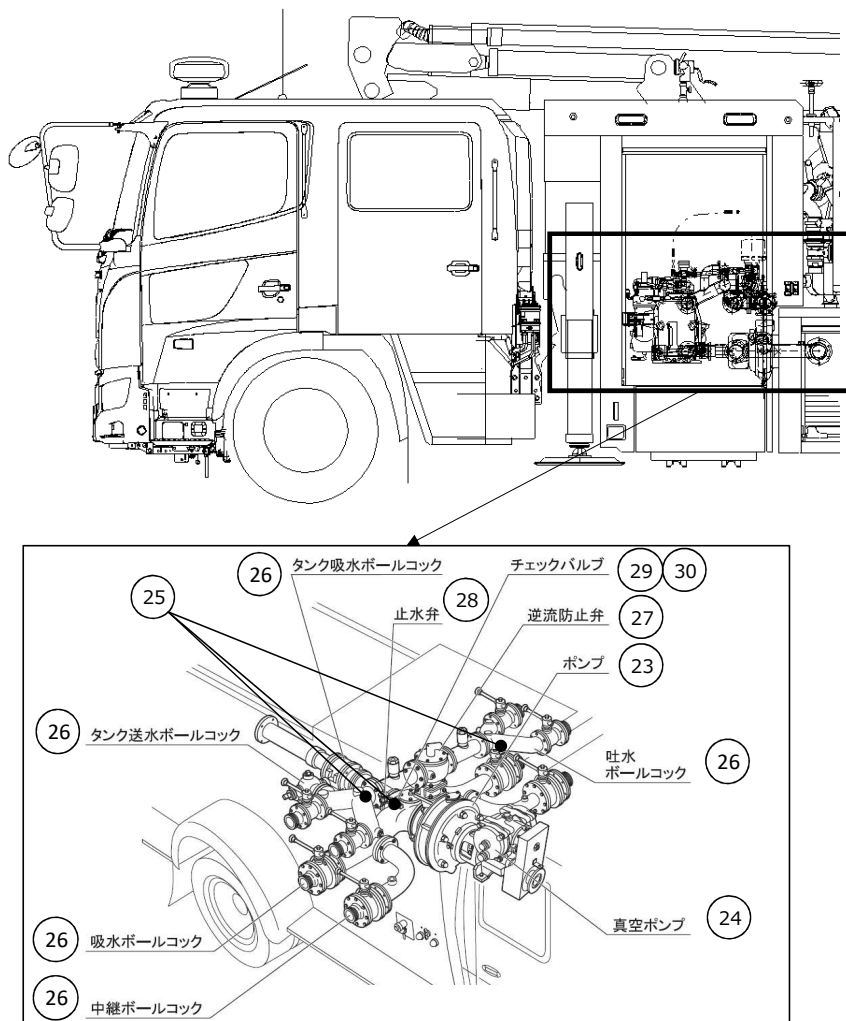
品目 番号	品目名	品目 番号	品目名	品目 番号	品目名	品目 番号	品目名
1	伸縮塔	7	起伏シリンダ	13	基部操作盤	19	シャッタ
2	屈折塔	8	展開シリンダ	14	オイルタンク	20	水タンク
3	バスケット	9	バスケット放水銃	15	油圧ポンプ	21	コンプレッサ
4	ターンテーブル	10	塔水配管	16	ボディパネル	22	コントロールユニット
5	回転モータ	11	ジャッキ・アウトリガ	17	アオリ	23	水ポンプ (2-3参照)
6	支持フレーム	12	ジャッキ操作盤	18	展開ステップ	24	-

## 2-2. 多目的高所作業車(MVF-21)の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	解体作業前にドレンバルブをひねり、水配管内の水を抜いてください。	
	事前処理 II	解体作業前にオイルドレンを行ってください。	
車両全体	ハーネス配線	車両に沿って配線されたハーネスと、付属するヒューズ、コネクタ、灯火類等を取り外し、金属類、樹脂類、配線類に分別してください。	
車両全体	架装物	車両に取り付けられている積載物を取り外し、金属類、樹脂類、ゴム類に分別してください。(消防ホース、梯子、消火器など)	消火器は専門業者にて処理してください。
車両全体	油圧ホース	車両に油圧ホースが配策されています。解体を進めながら油圧ホース及び油圧バルブを取り外してください。	
配管	シンプレックスチューブ	配管に沿って配線されたシンプレックスチューブと継手を取り外し、金属類、樹脂類に分別してください。	樹脂と金属を分別すること。
1	伸縮塔	締結具などのボルトを取り外してください。 クレーン等を用いて車両から取り外したのち溶断、切断により、裁断して下さい。	
2	屈折塔	同上	
3	バスケット	塔体を車両から積み降ろしたのち、塔体から締結具などのボルトを取り外してください。 電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
4	ターンテーブル	締結具などのボルトを取り外してください。 電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
5	旋回モータ	同上	
6	支持フレーム	同上	
7	起伏シリンダ	同上	
8	展開シリンダ	同上	
9	バスケット放水銃	同上	
10	塔水配管	同上	
11	ジャッキ・アウトリガ	同上	
12	ジャッキ操作盤	締結具などのボルトを取り外してください。 スイッチ、配線等を取り外し、電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
13	基部操作盤	同上	
14	オイルタンク	内部の油を抜き取り、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
15	油圧ポンプ	締結具などのボルトを取り外してください。 溶断、切断により、裁断して下さい。	
16	ボディパネル	締結具などのボルトを取り外してください。 樹脂類、金属類に分別して下さい。	灯火類が取付けられています。 取り外して分別願います。
17	アオリ	同上	灯火類が取付けられています。 取り外して分別願います。
18	展開ステップ	締結具などのボルトを取り外してください。 電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
19	シャッタ	締結具などのボルトを取り外してください。 電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
20	水タンク	溶断、切断により、裁断して下さい。	
21	コンプレッサ	内部の油を抜き取り、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
22	コントロールユニット	締結具などのボルトを取り外してください。 スイッチ、配線等を取り外し、電気配線、樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。	
23	水ポンプ	2-3参照ください。	

## 2-3. 水ポンプの解体

図は代表的な水ポンプの取付け位置、仕様を示しています。実際は機種ごとに差異がございますことご了承ください。



品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 I	解体作業前にドレンバルブをひねり、水配管内の水を抜いてください。	
23	水ポンプ	樹脂類、金属類、ゴム類に分別して下さい。 ギヤケース付きの水ポンプの場合は、内部のオイルを抜き取ってください。	
24	真空ポンプ	同上	
25	水配管	金属類、ゴム類に分別してください。	
26	ボールコック	同上	
27	逆流防止弁	同上	
28	止水弁	同上	
29	エアフィルタ	同上	
30	エアチャンバ	同上	

### 3. お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに關しまして、お問い合わせ事項等ございましたら、  
下記までお願いいたします。

株式会社モリタ：商品開発部  
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク1番地の5  
TEL 0795-68-7939

以上